

「超伝導と熱伝導」

いま物質科学では超伝導と熱伝導に関する研究がホットです。これらの現象制御と最適化に環境材料研究の新しい方向性を見ているからです。現在、理学から工学ひいては企業までの多くの研究者を巻き込んで、新しい超伝導体・熱伝導体の探索、これらを用いた新デバイス開発の世界的競争が行われています。このたび、これらのトピックに関して大きな成果を挙げている新進気鋭の若手物質科学研究者を招いて講演を行って頂きます。問題の最前線はどこか、われわれは何を目指すべきか、今後の展望について講演して頂きます。

講演概要

日時 2018.3.30 (金) (14:40 - 17:50)

会場 戸畑キャンパス コラボ教育支援棟3階 セミナー室
飯塚キャンパス TV会議室
(TV会議システムを使って中継を行います。)

申込み不要、ご興味のある方はぜひともお立ち寄りください。

学生も
歓迎!

プログラム

1. 「拡張多極子による多様な交差相関現象」 14:40-15:25

楠瀬博明 (明治大学理工学部 / 教授)

2. 「強相関系の数値的研究：フラーレン超伝導体の研究・
機械学習の技術を使った多体系ソルバー」 15:25-16:10

野村悠祐 (東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻 / 助教)

◆ 休憩 16:10-16:20

3. 「有機-無機ハイブリッド材料の低熱伝導率」 16:20-17:05

宮崎康次 (九州工業大学工学研究院 / 教授)

4. 「フォノンと格子熱伝導率の第一原理計算」 17:05-17:50

只野央将 (国立研究開発法人物質・材料研究機構 / ICYS研究員)

主催 九州工業大学戦略的研究ユニット化促進プロジェクト
「高温超伝導体のさらなる転移温度向上を目指した物質設計」

代表: 美藤正樹 (基礎科学研究系)

九州工業大学平成29年度研究力強化事業

「交差相関物性を利用した高効率環境発電材料による次世代自立型電源の開発」

代表: 松平和之 (電気電子工学研究系)

共催 応用物理学会九州支部

お問い合わせ 九州工業大学工学研究院 基礎科学研究系 中村和磨
TEL 093-884-3419 E-Mail kazuma@mns.kyutech.ac.jp